



長子配付

石崎小だより

令和6年1月30日

第17号 文責：仲島

石崎小学校 ☎62-2072

教育目標 確かな学力を身につけ、思いやりのある、心身ともに健康な児童の育成

今こそ石崎愛！石崎魂！みんなでのりこえていきましょう

心も体も大きく成長する3学期へ

新年早々の災害に際し、衷心よりお見舞い申し上げます。保護者の皆様には大変な状況の中、安否確認、臨時休業への対応、ドリルの受け渡し等にご協力くださり、心より感謝申し上げます。今般の地震災害を受け、現在、仮設トイレ、受水槽への給水で洗面所の使用可、避難所片付けのため1階教室の児童は特別教室で授業、損壊のため立ち入り禁止との場所がある状況ですが、このように学校が再開できたことを嬉しく思っています。



1月26日(金)に初めて児童が登校し、ともに無事を喜び合いました。オンラインでは顔を合わせていても、実際に顔を合わせて話をするのは格別ですね。どの教室にも笑顔があふれ、その様子に安堵いたしました。しかし、大きな災害は児童の心に大きく刻まれ、知らず知らずのうちに心身に負担をかけていることでしょう。学校は子どもたちの変化を見逃さず、家庭や地域と密に連携して、早め早めの対応をしていく所存です。



さて、3学期は一年間のまとめの学期であり、次の学年に向けての準備を行う大切な学期です。6年生にとっては小学校の学習のまとめをしっかりとやりぬくことが、中学校へ向けた1番の準備となります。また、1～5年生の児童にとっても、4月の進級に向けて学習や生活の土台をしっかりと固めてほしいと思っています。少し遅れた3学期のスタートですが、子どもたちには、今こそ震災をのりこえ、一歩前へ進むために『感謝』の気持ちを大事にしましょうという話をしました。まず、生きていることに感謝、当たり前のように感謝、毎日一緒に遊び学習する仲間へ感謝、学校に送り出してくれる家族へ感謝。私たちの毎日は、たくさんの人に支えられています。大きな災害を経験したからこそ、当たり前は、実は当たり前でなかったことに気づかされました。3学期は、自分がどんな人たちに支えられているのかよく見て、感じて、感謝の気持ちをもってほしいと思っています。石崎小学校の児童が、それぞれの目標に向かって努力できるよう、教職員一同、声をかけ励まして参ります。本年も保護者・地域の皆様の学校に対するご理解とご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

石崎町の清水先生に
書いていただきました。

大谷選手からグローブのプレゼント

石崎小に年末、大谷選手からグローブのプレゼントが届きました。右利き用、左利き用、ジュニア用の3つのグローブです。大谷選手は、このグローブに、たくさんの児童に野球に親しんでほしいという願いをこめたそうです。大谷選手が、大好きな野球に打ち込んで夢をかなえたように、児童らも夢をもち、あきらめずに進んでほしいと思っています。先日、このグローブを全校児童に紹介しました。さっそく、眺めたり手にはめてみたりする児童の顔は大変うれしそうでした。このグローブは、みんなが手に取れるように順番に学級に回覧する予定です。楽しみにしててください。



ロサンゼルス・エンゼルス・オブ・アナハイムのメジャーリーガー、大谷翔平です。

この3つの野球グローブは学校への寄付となります。それ以上に私はこのグローブが、私たちの次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルとなることを望んでいます。それは、野球こそが私が充実した人生を送る機会を与えてくれたスポーツだからです。

このグローブを学校でお互いに共有し、野球を楽しんでもらうために、私からのメッセージを学校の児童に伝えていただければ幸いです。野球しようぜ。

大谷翔平

(大谷選手のメッセージより抜粋)



真柄教育振興財団様より児童図書寄贈

～『まごころ文庫』～

教育振興財団様より本校に児童図書の寄贈がありました。たくさんの児童書をいただき、真柄教育振興財団様には心から感謝申し上げます。いただいた本は、調べ学習に使用する図鑑や資料、伝記、読み物など約50冊です。この本は『まごころ文庫』として、さっそく図書室で読むことができます。読書は、未知の世界や多様な人の思いにふれることができる素敵な活動です。どんどん図書室に足を運び、

たくさんの本を読んでほしいと思っています。



仮設トイレ、全部で17台 関連業者の皆様へ感謝！！

初めは7台の仮設トイレでしたが、27日(土)に10台が追加設置されました。これで、トイレの待ち時間が短縮され、混雑が少しでも解消されるかと思えます。学校ではぎりぎりまで我慢せず、授業中でも遠慮なく教職員に伝えるようにしています。仮設トイレ設置、トイレの給水、汲み取り等の業者の皆様方、本当にありがとうございます。

